



JGSDF News Release

(お知らせ)

令和元年11月28日
陸幕広報室

令和元年度日米共同方面隊指揮所演習（日本）（YS-77）の概要について

陸上自衛隊は、以下のとおり令和元年度日米共同方面隊指揮所演習（日本）（YS-77）を実施しますので、お知らせいたします。

1 目的

陸上自衛隊及び米陸上部隊が、それぞれの指揮系統に従い、共同して作戦を実施する場合における方面隊の指揮幕僚活動を演練して、同活動に係る能力の維持及び向上を図る。

2 期間

令和元年12月3日（火）～16日（月）

3 場所

朝霞駐屯地、健軍駐屯地、キャンプ・コートニー等

4 演習実施部隊等

(1) 自衛隊

ア 統裁官	陸上幕僚長	陸 将	湯浅 悟郎
イ 演習部隊長	東部方面総監	陸 将	小野塚 貴之
	西部方面総監	陸 将	本松 敬史
ウ 実施部隊	陸上幕僚監部、陸上総隊、東部方面隊、西部方面隊、教育訓練研究本部、統合幕僚監部、海上自衛隊、航空自衛隊等 約 5,000名		

(2) 米 軍

ア 統裁官	太平洋陸軍司令官	陸軍大将	ポール J. ラカメラ
イ 演習部隊長	第1軍団長	陸軍中将	ギャリー J. ヴォレスキー
ウ 実施部隊	太平洋陸軍司令部、在日米陸軍司令部、第1軍団、第40歩兵師団、第3海兵機動展開部隊等 約 1,600名		

(3) その他

本演習に、豪陸軍及び加陸軍から研修を受入れ予定

5 特 色

- 領域横断作戦の具体化に向けた取組
着上陸侵攻に加えて、新領域であるサイバー、電磁波等を含む複数の領域において日米が共同して作戦を実施する場合における対処要領を訓練
- 首都圏の防衛・警備
東部方面隊が首都におけるゲリラ・コマンドウ、テロ対処等を実施
- 豪軍、加軍との連携
オーストラリアに加え、本演習から初めてカナダ軍人がオブザーバーとして参加し、連携を強化

(問い合わせ先)

陸上幕僚監部広報室 安達、三井（担当）

（TEL：03-3268-3111 内線40084）